



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年8月12日

上場会社名 イーレックス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9517 URL http://www.erex.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本名 均
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 花島 克彦 TEL 03 (3243) 1185
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	5,478	12.1	726	315.6	697	383.8	497	393.6
28年3月期第1四半期	4,887	—	174	—	144	—	100	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 446百万円 (412.0%) 28年3月期第1四半期 87百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	30.06	29.45
28年3月期第1四半期	7.39	7.18

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	24,694	14,986	57.0	849.71
28年3月期	27,202	14,732	50.7	846.94

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 14,066百万円 28年3月期 13,784百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 平成28年3月期配当金の内訳 普通配当金 20円00銭 記念配当金 5円00銭
 普通配当金20円00銭に加え、東京証券取引所市場第一部上場記念配当金5円00銭を実施いたしました。

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,466	46.3	2,664	54.6	2,451	51.9	1,426	28.2	87.61

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：有
- ③ 会計上の見積りの変更：有
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	16,555,000株	28年3月期	16,276,000株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	－株	28年3月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	16,538,000株	28年3月期1Q	13,631,000株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、前連結会計年度以前から続く中国をはじめとする新興国の経済成長スピードの鈍化や地政学リスクの高まり、資源価格安の長期化に加えて、英国のEU離脱ショック、米国の予想成長率の低下等先行き不透明な状況が続いております。

国内経済につきましては、雇用情勢の改善が見られたものの、企業収益の頭打ち感や実体経済の先行き不透明感から個人消費の減少が続いております。

当社グループが属する電力業界においては、電力システム改革の一環として既に高压分野での電力小売自由化は実現しておりましたが、平成28年4月から低压分野についても電力小売完全自由化がスタートいたしました。

当社グループも平成28年4月からイーレックス・スパーク・マーケティング株式会社及びイーレックス・スパーク・エリアマーケティング株式会社が低压分野における電力供給をスタートし、両社が電力を供給する施設数は平成28年6月末時点で約11,300施設となりました。また、従来の高压分野における電力販売においても営業展開が進み、当社が電力を供給する施設数は平成28年6月末時点で約8,600施設となりました。

さらに、イーレックスニューエナジー佐伯株式会社のバイオマス発電所の建設工事は引続き計画通りに進捗しており、イーレックスニューエナジー株式会社の土佐発電所（バイオマス発電所）も安定した操業を行うことができました。

このような状況下で、当社グループの当第1四半期連結累計期間におきましては、卸売部門の売上高は日本卸電力取引所の取引価格下落の影響を受けましたが、小売部門の売上高が堅調に推移したことにより、売上高は5,478百万円となり、前年同期比で591百万円増加いたしました。一方、電力の供給施設増加に伴う仕入電力量は増加したものの、日本卸電力取引所からの仕入価格下落により売上原価が4,129百万円となり、前年同期比で240百万円減少いたしました。また、人員の増員や営業活動の増加に伴う代理店報酬の増加により、販売費及び一般管理費は622百万円となり、前年同期比で279百万円増加いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益は726百万円（前年同期比315.6%増）、経常利益は697百万円（同383.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は497百万円（同393.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は10,485百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,920百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が減少したことによるものであります。固定資産は14,176百万円となり、前連結会計年度末に比べ416百万円増加いたしました。これは主に建設仮勘定が増加したことによるものであります。繰延資産は33百万円となり、前連結会計年度末と比べ3百万円減少いたしました。これは株式交付費の償却によるものであります。

この結果、総資産は、24,694百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,507百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は3,038百万円となり、前連結会計年度末に比べ58百万円減少いたしました。これは主に買掛金及び未払法人税等が減少したことによるものであります。固定負債は6,670百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,703百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、9,708百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,761百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は14,986百万円となり、前連結会計年度末に比べ254百万円増加いたしました。これは主に配当金の支払いが406百万円あったものの、ストックオプション権利行使に伴う資本金及び資本剰余金の増加186百万円や親会社株主に帰属する四半期純利益497百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は57.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成28年5月9日の「平成28年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。なお、平成28年5月9日に公表した業績予想は、同資料の発表日時点において当社グループが入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第1四半期連結会計期間において、株式会社沖縄ガスニューパワーを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

従来、当社及び連結子会社における有形固定資産（建物及びリース資産を除く）の減価償却方法について、定率法を採用していましたが、当第1四半期連結会計期間より、定額法に変更しております。

この変更は、当社の連結子会社であるイーレックスニューエナジー佐伯株式会社における大規模設備投資を契機に、当社グループの有形固定資産の使用状況を調査した結果、重要な有形固定資産から得られる収益が長期安定的であること、修繕費が平準的に発生する見込みであること、及び有形固定資産の安定的な利用が見込まれることを総合的に勘案し、定額法を採用した方が当社グループの経営実態をより適切に反映させることができると判断したことによるものです。

この変更により、従来の方と比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益、税金等調整前四半期純利益がそれぞれ34,270千円増加しております。

（3）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

（役員退職慰労金制度の廃止）

当社の役員退職慰労引当金については、従来、役員への退職慰労金の支給に備えるため、役員退職金規程に基づく期末要支給額を計上していましたが、平成28年6月24日開催の定時株主総会の終結の時をもって役員退職慰労金制度を廃止しております。

同制度廃止に伴い、在任期間に対する役員退職慰労金の打切り支給を同総会で決議し、役員退職慰労引当金残高394,225千円を、固定負債の「その他」に計上しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,525,626	6,498,413
売掛金	1,996,442	2,256,305
原材料及び貯蔵品	244,365	192,279
繰延税金資産	21,591	12,632
未収入金	1,485,124	1,424,372
その他	132,919	101,528
流動資産合計	13,406,069	10,485,532
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	598,989	563,775
機械装置及び運搬具（純額）	2,405,218	2,395,375
建設仮勘定	9,691,200	10,051,200
その他（純額）	35,519	35,449
有形固定資産合計	12,730,927	13,045,799
無形固定資産		
その他	130,842	217,871
無形固定資産合計	130,842	217,871
投資その他の資産		
投資有価証券	439,366	438,511
繰延税金資産	189,461	203,075
敷金及び保証金	222,956	222,956
その他	46,747	49,337
貸倒引当金	△1,044	△1,448
投資その他の資産合計	897,487	912,432
固定資産合計	13,759,256	14,176,103
繰延資産		
株式交付費	36,731	33,255
繰延資産合計	36,731	33,255
資産合計	27,202,057	24,694,891

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,650,456	1,556,772
1年内返済予定の長期借入金	396,760	382,480
未払法人税等	438,601	288,679
賞与引当金	20,986	—
役員賞与引当金	98,561	—
その他	491,086	810,247
流動負債合計	3,096,453	3,038,179
固定負債		
長期借入金	8,214,120	5,466,210
役員退職慰労引当金	385,200	—
資産除去債務	765,337	767,164
その他	8,711	436,842
固定負債合計	9,373,368	6,670,216
負債合計	12,469,821	9,708,396
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,947,872	5,041,058
資本剰余金	4,326,224	4,424,888
利益剰余金	4,510,708	4,601,013
株主資本合計	13,784,805	14,066,959
非支配株主持分	947,429	919,535
純資産合計	14,732,235	14,986,495
負債純資産合計	27,202,057	24,694,891

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
売上高	4,887,147	5,478,270
売上原価	4,369,474	4,129,138
売上総利益	517,673	1,349,131
販売費及び一般管理費	342,831	622,418
営業利益	174,841	726,713
営業外収益		
受取利息	1,244	1,369
受取手数料	2,257	1,214
その他	203	677
営業外収益合計	3,705	3,261
営業外費用		
支払利息	18,143	26,479
支払手数料	500	2,002
固定資産除却損	13,251	—
その他	2,569	4,483
営業外費用合計	34,463	32,966
経常利益	144,082	697,008
税金等調整前四半期純利益	144,082	697,008
法人税、住民税及び事業税	115,568	255,375
法人税等調整額	△58,643	△4,655
法人税等合計	56,924	250,720
四半期純利益	87,158	446,287
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△13,563	△50,916
親会社株主に帰属する四半期純利益	100,721	497,204

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	87,158	446,287
四半期包括利益	87,158	446,287
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	100,721	497,204
非支配株主に係る四半期包括利益	△13,563	△50,916

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。